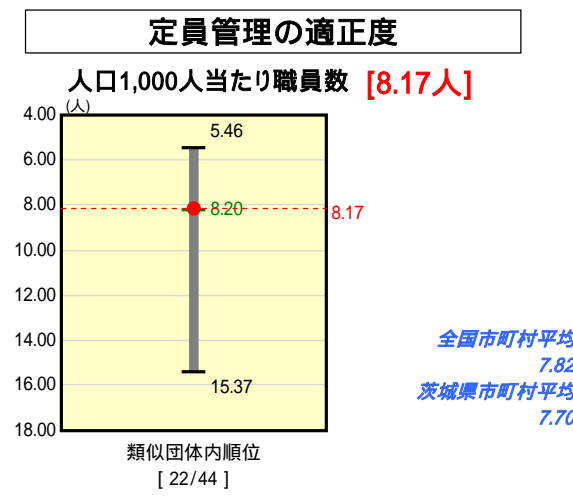
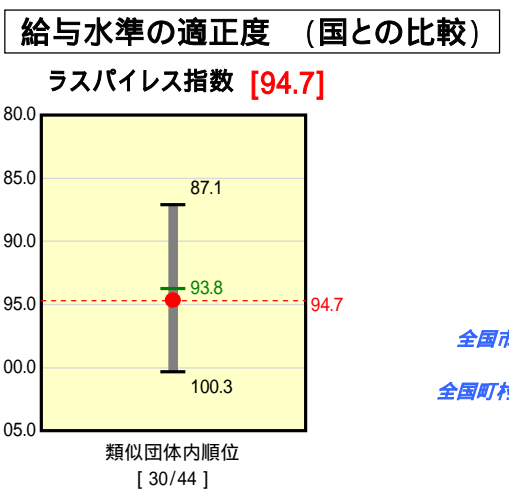
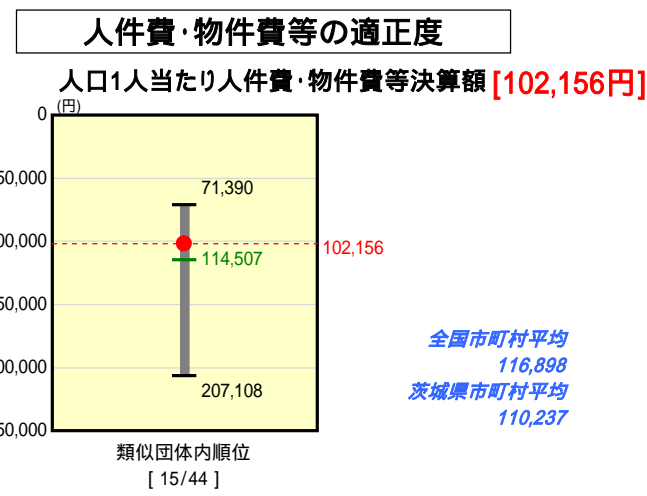
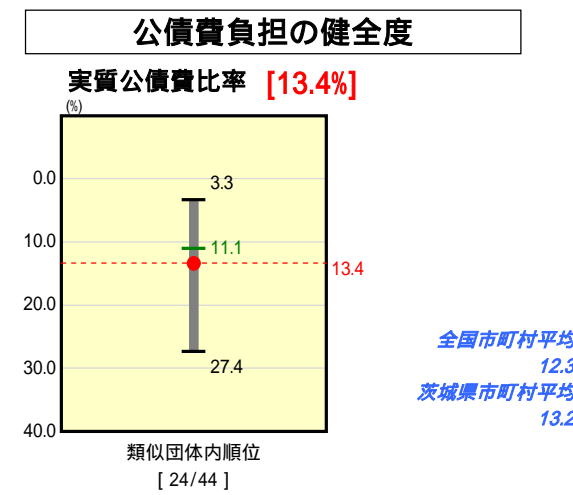
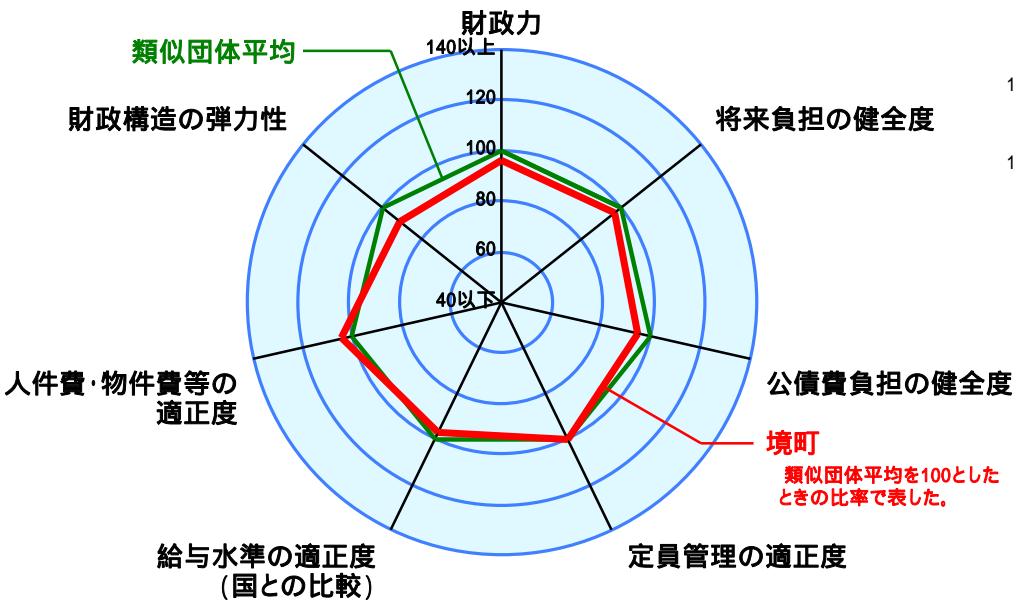
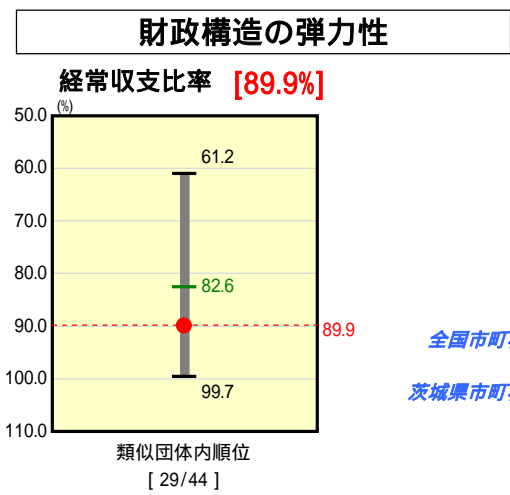
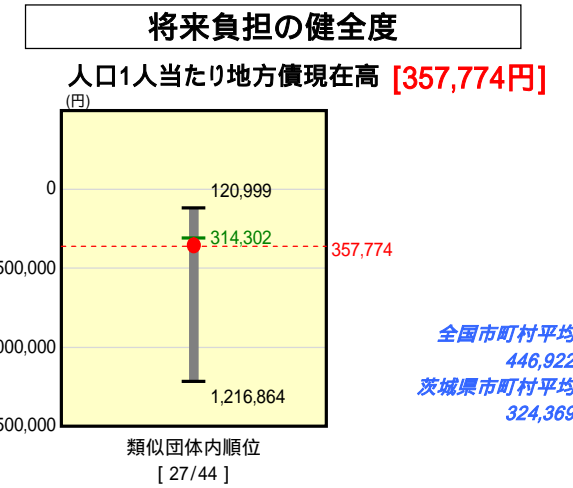
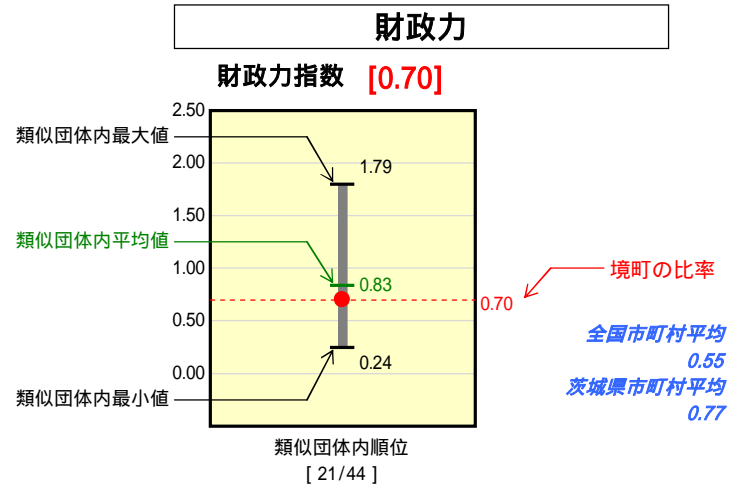


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

茨城県 境町

人口	26,572 人(H20.3.31現在)
面積	46.58 km ²
歳入総額	7,238,114 千円
歳出総額	7,037,533 千円
実質収支	200,581 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスバイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
大手企業の業績好調を反映し、法人町民税は増加したものの、未だ個人所得を押し上げるまでの環境にないため、類似団体平均を下回っている。今後は緊急に必要な事業を峻別し投資的経費を抑制するなど、歳出の徹底的な見直しを実施するとともに、税収の徴収率向上対策を中心とする歳入確保に努める。

【経常収支比率】
人件費をはじめとする経常経費の削減に努めているが、補助費、扶助費、公債費等の増加により、類似団体を上回っている。このため「境町集中改革プラン」に基づき、更なる経常経費の削減に努め、財政の健全化を図る。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
定員管理の適正化に基づく新規採用抑制策及び需用費等の内部管理的経費の削減に努めたため、類似団体平均を下回っている。今後もより一層の経費削減を図る。

【ラスバイレス指数】
各種勤務手当の抑制に努めているが、職種区分間の人事異動により類似団体平均を若干上回っている。今後も引き続き昇給抑制を実施して給与の適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
平成13年度より庁舎、保育園、学校などの大規模建設事業の発行額が増加したため類似団体平均を上回っている。今後は、起債依存性の高い投資的事業の抑制などに努め、財政の健全化を図る。

【実質公債費比率】
大規模建設事業及び臨時財政対策債に係る元金の償還開始により類似団体平均を上回っているが、平成22年度には公債費のピークを迎え、これ以降は減少していく。今後は、起債の新規発行抑制に努め実質公債費比率の上昇を抑える。

【人口1,000人当たり職員数】
類似団体平均を若干下回っているが、今後も定員管理の適正化に基づいた新規採用抑制策や組織機構の簡素合理化、民間委託、IT等情報化の積極的な推進により、定員管理の適正化に努める。